



昭和30年代の八東駅



今回、当博物館を運営している若桜線SL遺産保存会の「八東駅貨物ホーム復元計画」を紹介いたします。若桜鉄道の八東駅の貨物施設の復元により、八東駅の果たしていた鉄道貨物の歴史を検証しようという取組です。平成22年に埋没していた貨物ホームを掘り起こし敷線を行い、平成24年に有蓋緩急車ワフ35597号を静態展示、平成26年に建屋（荷物の仮置場）を復元、平成27年に保線小屋の修繕を行い、昭和の在りし日の姿に近づけつつあります。



八東駅貨物ホーム復元計画 進行中  
鉄道貨物歴史展示館構想

しゅっぱっぱ  
便り



～第7号～

【コンテンツ】  
○八東駅貨物ホーム復元計画紹介  
○紹介コーナー

展示車両紹介（TMC100BS除雪車）

TMB100BS除雪車は、加悦SL広場の廃止に伴い若桜線SL遺産保存会は譲り受けたもので、八東駅貨物ホーム復元計画の一環として八東駅貨物ホームにおいて静態展示に向けて来年4月頃を目標に調整しています。



このお祭りは、平成26年4月の八東駅貨物ホーム建屋の完成に合わせ、駅周辺の住民の方々の交流の場として毎年開催しています。地元澤神社のご協力のもと民俗文化財の澤神社麒麟獅子舞を鑑賞したり、ミニSL運転会や餅つきを行いながら八東駅貨物ホームの歴史に住民の皆さんとともに触れあっています。

八東駅 和富まつり（4月第一日曜実施）



やずミニSL博物館（やずぽっぱ）

〒680-0408 鳥取県八頭郡八頭町西谷 竹林公園内  
TEL：0858-71-0032 FAX：0858-71-0432  
E-mail：yazuminisl@yahoo.co.jp

開館時期：3月1日から11月30日  
開館時間：10時から15時（土日・祝日は16時迄）  
乗車体験は10時から15時まで  
入館料：高校生以上200円、乗車体験料100円/回